

1年生でも新聞が読める

革命的漢字教育法

石井 勲 著

1年生でも新聞が読める

革命的漢字教育法

石井 勲 著

講談社



〈講談社〉

1年生でも新聞が読める

石井 勲 著 著者近影

石井勲先生のこと

私は文章を書くのが職業であったため、石井先生（東京都四谷第七小学校教諭）のすぐれた漢字教育のシステムを、一般に紹介した人間という光栄を持つことになった。一昨年の春、朝日新聞に随筆を書く約束になっていた時、たまたま石井先生の授業を参観する機会があり、強い感銘を受けた。石井先生は、漢字の象形文字という性質を利用して、1年生に基本的な漢字を教えていた。先生が「電」という字を黒板に書き、「『雷』から稲妻のしっぽが出たものなあい。」と児童に質問することにより、その意味を推測させ、おぼえさせていた。私は、先生の教え方の効力に驚き、その驚きを卒直に語ったにすぎない。

今日では、全校石井先生のシステムを採っている学校もあるという。すぐれた業績が、いつまでもあらわれずにいることは、どうせできなかったのである。先生のシステムが、本書のような学習的な本となって、一層知られることは、たいへんうれしい。

（作家 大岡昇平）

Howto
BOOKS

講談社

¥230